

パーソナルオーディオドッキングシステム

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RDP-NWM7

品 名

パーソナルオーディオドッキングシステム

型 名

RDP-NWM7

保証書

T02-1

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保証书以完成胶片。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020

携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330

携帯電話・PHS…一部のIP電話…0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX (共通) 0120-333-389

警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- 電源を切る
- ACアダプターをコンセントから抜く
- お買い上げ店またはソニーの相談窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

接触禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

指示

下記の注意事項を守らないと

警告

火災 感電

火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

指定以外のACアダプターを使わない

家庭用電源で使用するときは、必ず指定のACアダプターを使用してください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

内部に水や異物を入れない

本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- ACアダプターを抜くときは、必ず電源コードのプラグ部を持って抜く。

 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れない

本機やACアダプターに触れると感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手でACアダプターにさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

自然放熱を妨げない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

禁止

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

禁止

ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

指示

コード類は正しく配置する

コード類は足に引っかけたりして引っばると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

下記の注意事項を守らないと

注意

けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

分解禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

禁止

長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、ACアダプターを抜く

ACアダプターを差し込んだままお手入れをする と、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
単4形(マンガン電池は使用できません。)

ボタン型電池
リチウム電池 CR2025(リモコン用)

危険
電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一タイプのものと交換してください。

警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。

- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはすす。長時間使用しないときも取りはすす。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところでは使わない。

注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

機銘板は、本機の底面とACアダプターに表示してあります。

保証書とアフターサービス

保証書

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

製品カスタマー登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能をご利用ください。

http://reg.msccm.sony.jp/avp/

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(40℃以上)や低いところ(0℃以下)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。
 - ほこりの多いところ。
 - テレビやプロジェクターのそば。ブラウン管タイプのテレビやプロジェクターの近くで使用する場合は充分に離してご使用ください。本機をこれらに近づけると画面に色むらが生じる場合があります。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気に変化し、使えなくなることがあります。

ACアダプターについて

- コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。
- ACアダプターを抜く時は、必ず電源コードのプラグ部を持って抜いてください。
- 長い時間使わないときは、アダプターをコンセントから抜いてください。

故障とお考えになる前に

本機が正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

共通

電源が入らない。

- ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれているか確認する。
- 電池が正しく入れられているか確認する。
- 電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。

音が出ない

- 本機と再生機器の電源が入っているか確認する。
- VOLUME＋または－ボタン(リモコンの場合、VOL＋または－ボタン)で音量を調節する。
- 本機と再生機器を正しく接続しているか確認する。

音が小さい

- VOLUME＋または－ボタン(リモコンの場合、VOL＋または－ボタン)で音量を調節する。

音がひずむ

- 再生機器のイコライザ機能を無効にする。
- 本機の音量を下げる。

音が割れる、またはノイズが出る

- 本機と再生機器を正しく接続しているか確認する。
- 再生機器をテレビに近すぎる所に設置していないか確認する。
- 外部機器を接続しない時は、AUDIO INジャックから接続ケーブルを取り外して下さい。

ラジオなどが受信できない。

- ラジオまたはワンセグチューナー内蔵機器を接続した場合、放送が受信できない、または感度が大きく低下することがあります。

雑音が入る。

- 携帯電話などを本機から離して使用する。

異なる二種類の音源が同時に再生される。

- “ウォークマン”または外部機器を取り外してください。

OPR/BATTランプが点滅する。

- リモコンの信号を受信したときまたは電池残量が少なくなったときは、OPR/BATTランプが点滅しますが、故障ではありません。

“ウォークマン”部

“ウォークマン”から音が出ない。

- “ウォークマン”がしっかりドックコネクターに装着されているか確認する。
- 対象機種種の“ウォークマン”を確認する。

音がひずむ

ご使用の“ウォークマン”によっては、ダイナミックノーマライザ、イコライザ、VPT、DSEE、スピーカー出力最適化などがオンまたは調整されている場合がありますので、オフにしてください。

本機から“ウォークマン”の操作ができない。

- “ウォークマン”がしっかりドックコネクターに装着されているか確認する。
- 操作によっては対応していないものがあります。その場合は“ウォークマン”本体で操作する。
- リモコンのOPTION、HOME、BACKボタンに対応していない“ウォークマン”があります。対応する“ウォークマン”は、NW-S760/ S760BT/ S760K/ E060/ E060K シリーズです。他機種には対応していません。(2012年2月現在)

“ウォークマン”の充電ができない。

- “ウォークマン”がしっかりドックコネクターに装着されているか確認する。

AUDIO IN部

音が出ない。

- オーディオケーブルがしっかり接続されているか確認する。
- 外部機器が再生状態になっているか確認する。
- 外部機器の音量を音がひずまない範囲でできる限り大きくする。音量の調節については、外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

音量が小さい。

- 本機と接続している外部機器の音量を確認する。
- 外部機器の音量を音がひずまない範囲でできる限り大きくする。音量の調節については、外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

音がひずむ

- 外部機器の音量を音がひずまなくなるまで下げる。音量の調節については、外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

リモコン部

リモコンが動作しない。

- リモコンの電池が消耗していたら、新しいものと交換する。
- リモコンを本機のリモコン受信部に向けているか確認する。
- リモコン受信部をふさがない。
- リモコン受信部の前の障がい物を取り除く。
- リモコンの受信部に強い光(直射日光や蛍光灯など)が当たらないようにしてください。
- リモコンのOPTION、HOME、BACKボタンは、“ウォークマン”NW-S760/ S760BT/ S760K/ E060/ E060K シリーズでのみお使いいただけます。他機種には対応していません。(2012年2月現在)

主な仕様

“ウォークマン”部	
定格電圧	DC 5 V
定格電流	最大500 mA
一般	
スピーカー	50 mm × 2
入力	AUDIO INジャック(直径3.5 mmステレオミニジャック)
入力インピーダンス	10 k Ω
標準入力レベル	245 mV
実用最大出力	2 W＋2 W(JEITA*)
消費電力	約5.8 W(ACアダプター使用時、ウォークマン充電時) 約1.5 W(ACアダプター使用時) 約0.2 W(電源切、ACアダプター使用時)
電源	外部電源端子定格DC IN 6 V(付属のACアダプターを接続して家庭用電源(AC 100 V、50 Hz/60 Hz)から使用)または単4形アルカリ乾電池(LR03)4本/単4形充電池(NH-AAA)4本使用
電池持続時間(JEITA*2)	約10 時間(ソニー製単4形アルカリ乾電池使用時) 約8時間(ソニー製単4形充電池使用時)
最大外形寸法	約226 mm × 165 mm × 151 mm(幅×高さ×奥行き、最大突起部含む)
質量	約1.1 kg(乾電池を含む)
付属品	ACアダプター(1) リモコン(リチウム電池入り)(1) 取扱説明書・保証書(本書)(1) ソニーご相談窓口のご案内(1)

*1 JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。 *2 JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は本機の実作環境によって異なる可能性があります。

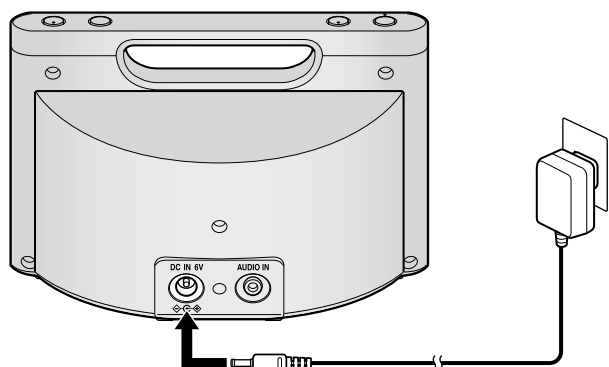
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標

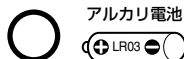
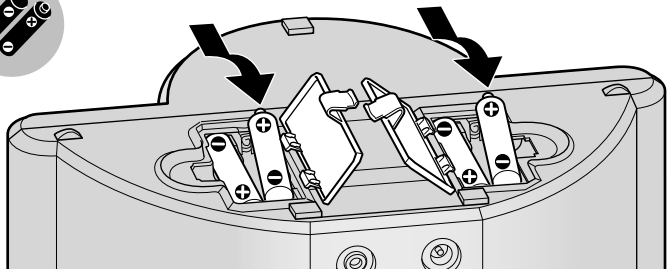
- “ウォークマン”、 “WALKMAN”、 “WALKMAN”、 “WALKMAN”はソニー株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。

スタートアップガイド

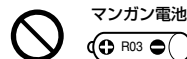
1



単4形乾電池 × 4 (別売り)



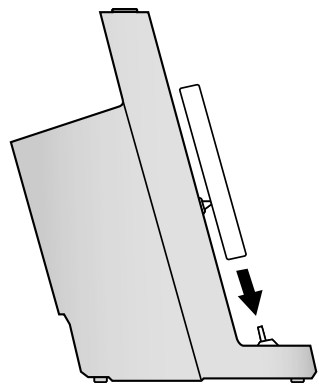
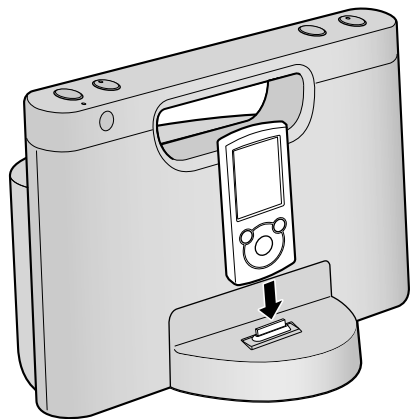
アルカリ電池



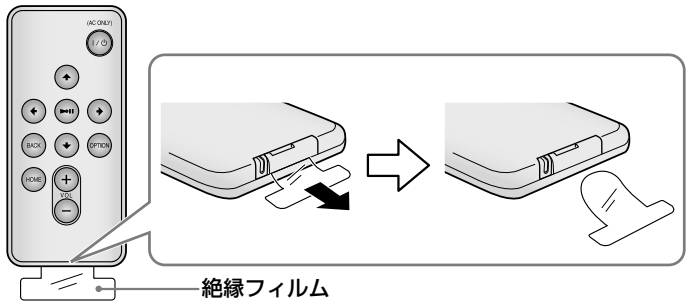
マンガン電池

- マンガン電池(R03)は使用できません。
- いかなる電池も本機で充電できません。

2

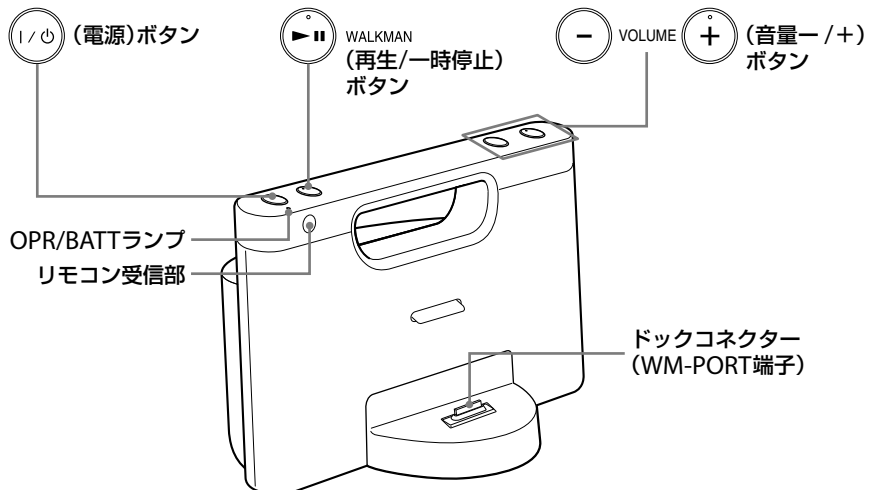
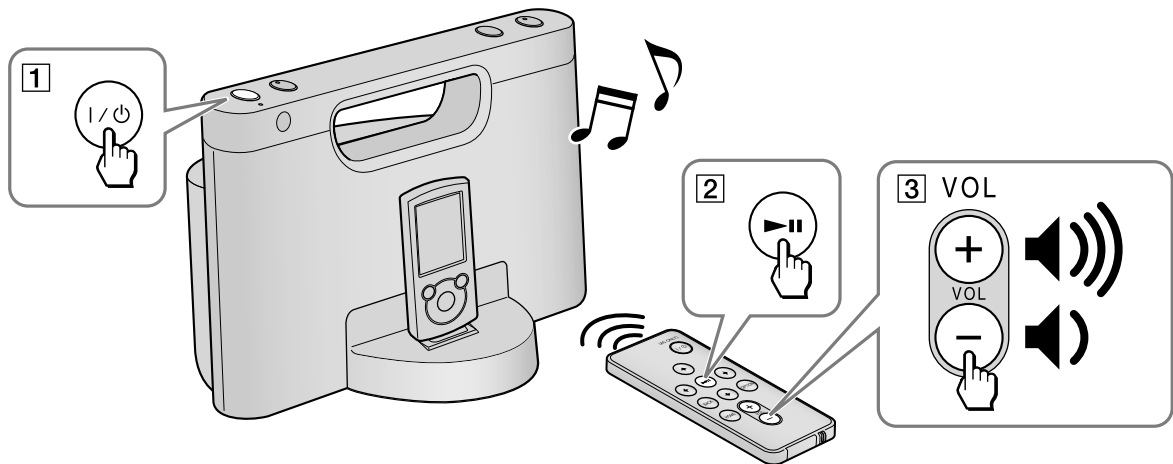


3



絶縁フィルム

4



VOLUME + と ►II ボタンに凸部(突起)がついています。

“ウォークマン”の取り扱いについて

- この製品には、付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



乾電池を交換する時期

電池残量が少なくなるとOPR/BATTランプが暗くなり、音が歪むことがあります。

電池に関するご注意

- マンガン電池は使用できません。
- いかなる電池も本機で充電できません。
- 電池を交換するときはすべて新しいものと交換してください。
- 電池性能はメーカーや電池の種類によって異なります。特に温度が低いところでの使用において、電池持続時間が測定値より少ない場合があります。
- 電池を入れるときは＋と－を確かめてください。
- 長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。
- 同一タイプの電池をお使いください。
- 乾電池でご使用の場合はリモコンでの電源操作ができません。

“ウォークマン”を本機で充電するには (ACアダプター接続時のみ)

ACアダプターをコンセントにつなぎ、本機に“ウォークマン”を装着してください。充電が自動的に開始します。充電の状態は“ウォークマン”本体に表示されます。詳しくは、お使いの“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

ACアダプターを本機とコンセントに接続しているときは、本機の電源が入っている場合、または入っていない場合にも充電されます。

“ウォークマン”を聞く

本機に対応する“ウォークマン”

WM-PORT (22 ピン) 搭載 “ウォークマン” でご利用できます。本機の対応機種に関する詳細は、以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.sony.co.jp/walkman-support/>

- “ウォークマン”をドックコネクタに装着する。
[“ウォークマン”の取り扱いについて]をご参照ください。
- I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
OPR/BATTランプが点灯します。
- II ボタンを押す、または“ウォークマン”を操作して、再生を開始する。

ご注意

- “ウォークマン” の状態によっては、本機やリモコンの ►II ボタンがはたらきません。その場合は、“ウォークマン” を操作して再生してください。
- VOLUME +/- (またはリモコンのVOL +/-) ボタンを押して、音量を調節する。

再生中に一時停止するには

►II ボタンを押す。

ぐちゃっと一言

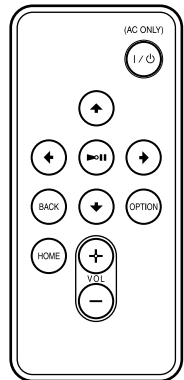
最大または最小音量時にVOLUME +/- (またはリモコンのVOL +/-) ボタンを押すと、OPR/BATTランプが3回点滅します。この場合には、これ以上音量が大きく(または小さく)なりません。

ご注意

- 本機は“ウォークマン”の音声再生機能にのみ対応しています。
- “ウォークマン”は電源を入れないと動作しません。操作する前に“ウォークマン”の電源を入れてください。
- “ウォークマン”の装着および取りはずし時は、本機をしっかりと押さえてください。
- 対応以外の“ウォークマン”を本機に装着しないでください。本機で対応していない“ウォークマン”を使用した際の動作は保証しておりません。
- ソニーは本機に装着した“ウォークマン”に記録されたデータの破壊や損失について、責任を負いません。
- 対応している“ウォークマン”でも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。
- ご使用の“ウォークマン”によっては、ダイナミックノーマライズ、イコライザ、VPT、DSEE、スピーカー出力最適化などがオンまたは調整されている場合がありますので、オフにしてください。
- お使いの“ウォークマン”によっては、“ウォークマン”の起動時にスピーカーからノイズが出ることがありますが故障ではありません。
- “ウォークマン”装着中は、“ウォークマン”のヘッドホンからは音は出ません。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器を接続した場合、ラジオやTV放送の受信が出来なかったり、感度が大幅に低下する場合があります。

リモコンを使う

初めて付属のリモコンをお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。本機正面のリモコン受信部に付属のリモコンを向けてください。リモコンからの受信時には、OPR/BATTランプが点滅します。



VOL + と ►II ボタンに凸部(突起)がついています。

I/⏻ (電源) ボタン

- 電源を入/切する。電源が入るとI/⏻ランプ(緑色)が点灯する。
- 乾電池使用時は、本機のI/⏻ボタンを押して電源を入れてください。リモコンのI/⏻ボタンは、ACアダプター使用時のみ本機の電源を入れることができます。

►II (再生/一時停止) ボタン

- “ウォークマン”を再生する。または再生中の“ウォークマン”を一時停止する。
- メニュー項目を選ぶ。*

⏮ (早送り) ボタン

- 次の曲へ進む。
- 再生中に長く押して、曲の聞きたい部分をさがす。
- メニュー項目を選ぶ。*

⏪ (早戻し) ボタン

- 前の曲に戻る。再生中に押すと、再生している曲の頭に戻る。前の曲に戻るには、ボタンを2回押す。
- 再生中に長く押して、曲の聞きたい部分をさがす。
- メニュー項目を選ぶ。*

⏴ (ダウン) ボタン

- 次のフォルダー (曲のまとまり) の先頭の曲へ進む。
- メニュー項目を選ぶ。*

⏵ (アップ) ボタン

- 前のフォルダーに戻る。再生中に押すと、再生しているフォルダーの先頭の曲に戻る。再生中に前のフォルダーに戻るには、ボタンを2回押す。
- メニュー項目を選ぶ。*

BACK ボタン*

- “ウォークマン”の表示窓でリスト画面の階層を上がったたり、前の画面に戻ったりする。

OPTION ボタン*

- “ウォークマン”の表示窓にオプションメニューを表示する。

HOME ボタン*

- ホームメニューに戻る。

VOL (音量) +/- ボタン

- 音量を調節する。

* 対応する “ウォークマン” は、NW-S760/S760BT/S760K/E060/E060Kシリーズです。(2012年2月現在) その他の機種には対応していません。

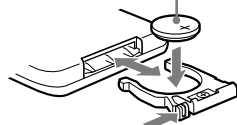
ご注意

お使いの“ウォークマン”によっては、リモコンのOPTION、HOME、BACKボタンでの操作はできません。

リチウム電池を交換するときは

リモコンに入っているリチウム電池は、通常の使用では約6ヶ月持続します。電池が消耗すると、リモコンは正常に作動しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。その場合は、新しいソニー製リチウム電池CR2025と交換してください。

+ 側を上にして入れる



電池に関する警告

- 長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。

リチウム電池に関するご注意

- 使いきった電池はすぐに廃棄してください。電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 接触不良を防ぐため、電池を乾いた布でよく拭いてください。
- 電池を入れるときは＋と－を確かめてください。
- ピンセットなどの金属類と電池と一緒に携帯・保管しないでください。電池の＋と－が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 直射日光や火の近くなど、温度の高いところに電池を置かないでください。

警告

電池の＋と－の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。内蔵の電池と同一タイプの電池をお使いください。

別売りの外部機器をつなぐ

携帯デジタルミュージックプレーヤーなどの外部機器を本機に接続して、スピーカーから流れる音を楽しむことができます。接続する前にすべての機器の電源を切ってください。

- 本機背面のAUDIO INジャックと外部機器をオーディオケーブル(別売り)でしっかり接続する。
- I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
OPR/BATTランプが点灯します。
- 本機に接続した外部機器の電源を入れる。
- 外部機器を操作して再生する。
本機のスピーカーから音が流れます。
- 音量を調節する。
外部機器を適切な音量にし、本機のVOLUME +/- (またはリモコンのVOL +/-) ボタンを押して調節します。

ご注意

- 使用するオーディオケーブルは、外部機器によって異なります。接続する外部機器に適したケーブルを使用してください。

- 音量が小さい場合はまず外部機器の音量調節をしてください。それでも小さい場合には本機の音量を調節してください。
- ラジオまたはTVチューナーを内蔵した機器を接続した場合、ラジオやTV放送の受信が出来なかったり、感度が大幅に低下する場合があります。
- AUDIO INジャックに接続された外部機器を楽しむときは、“ウォークマン”の再生を停止してください。
- 外部機器を使用しないときは、AUDIO INジャックからオーディオケーブルを取りはずしてください。